

事業所名		放課後等デイサービス 児童デイサービス あい		公表日	2026年2月18日		
		チェック項目		工夫している点		課題や改善すべき点	
		はい	いいえ				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	自由時間に走り回ることができる広さはないが、縄とびやフラフープなどの運動ができる十分なスペースは確保されている	設置基準は、児童1人あたり2.47㎡以上の床面積となっております。活動に合わせて机や椅子の配置を変更して、広い空間で活動ができるよう工夫しています。不定期ではありますが、存分に身体を動かせるよう公園での活動も行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		職員配置は、1日の利用児童数10名に対して職員2名以上と定められております。当事業所では利用児童数10名に対して利用児童数の約半数の職員配置で支援を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0		バリアフリーに関しては、玄関の階段では必要に応じてスロープでの補助を行っております。施設内には段差がありません。児童用トイレ内には手すりを設置しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		衛生面に気を遣い、日々の清掃を行っております。毎日の消毒も行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	パーティションを使用している	職員同士で声掛けを行い、お子さまの状況を共有しています。また、活動内容やお子さまの状況に合わせ、パーティションで部屋をくぎって活動しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0		半年ごとの目標設定と振り返りをしています。また、定期的にミーティングを開催し検討・改善をしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		保護者向けアンケートを実施し、お子様および保護者様のニーズや問題点を把握し、改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	ミーティングを実施している	ミーティング等を行い、児童への対応方法について共有し、意見をしやすい環境づくりに努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	6		現在、第三者による外部評価は行っていません。必要に応じて実施を検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	社内研修を実施している	毎月事業所内での研修会、不定期での外部研修・法人全体研修を行っています。また、事業所外での研修会に積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		支援計画に基づき、プログラムを作成・実施し、保護者様へのフィードバックを行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0		半年に1度、保護者様との面談や送迎時の際にニーズを把握し日々の支援経過等を基に、お子様の課題について職員間で情報を共有、検討し個別支援計画書を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		児童に関わる職員が共通理解を図るため、ミーティングを開催し、こどもの課題・ニーズ・保護者の意向などについて情報共有を図っています。また、職員間の共通理解の拡充を図るため、非常勤職員との情報共有の機会も設けています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		支援計画の作成・モニタリングによる変更点など、職員間で話し合い、目標を意識し、支援計画に沿った活動・支援が行えるよう、ミーティングおよび研修や育成を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		事業所内で作成しているアセスメントツールを職員間で共有し、個々の児童の特性や状況を判断しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		ガイドラインに沿って、必要な支援や目標の設定を行っています。本人支援だけでなく、保護者や園・学校等に関しても必要に応じて対応しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0		活動プログラムは、工作・集団活動・外出などチームで立案し、全員に提案する形で進めています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		利用児童の興味・関心・課題等を整理をした上で、毎月の活動プログラムを作成しています。また、季節に合わせた工作やイベントを行っています。	

関係機関や保護者との連携	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	お子様の特性を十分に理解し、活動能力に応じて個別・集団活動ができるように作成しています。また、活動内容やお子様の状況に合わせて個別対応およびグループ分けを行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	前日までのお子様の状況・課題についての情報を共有して支援しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	支援の振り返りおよび改善点の確認を行い情報を共有しています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	日々のお子様の様子や変化に気づけるよう支援経過に記録・共有して、個別支援計画書の評価および見直しを行い改善につなげています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	半年に1度の保護者様との面談や日々の支援経過等を基に、お子様の課題について職員全員で検討・見直しをしています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	放課後等デイサービスガイドラインに沿って活動を組み合わせ支援を行っています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	活動の中で、お子さまが選択したり、意思表示ができるような機会を設けております。また、様々な場面で自己決定・自己選択できる力を高めるよう支援を行うようにしています。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	児童発達支援管理責任者およびお子様の支援に携わっている児童指導員が出席しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	必要に応じて、相談支援事業所や他事業所・通園通学先と連携を取っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	基本的には保護者様を通して情報共有を行うことになっています。日々のお子様の状況につきましては、学校主催の連携会議に参加したり、送迎時や電話等で担任の先生と情報共有しています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	契約時や他の事業所から引き継いで利用となる際には、保護者様より情報提供をして頂き、就学前の状況や就学後の支援方針を確認・共有しています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	学校卒業後も継続的な支援が行えるよう、今までの個別支援計画書や支援内容などを、移行した障害福祉サービス事業所に書面や口頭での情報提供を行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	2	地域の児童発達支援センターとの連携については行っていません。研修・助言等を受ける機会を設けられるよう努力していきたいと考えています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	学校後の通時は療育の時間が限られている為交流する機会を設けることが難しい状況ですが長期休暇の際には、近隣のお店での買い物や公園遊び、足立区生物園等の公共施設への外出活動を行い交流する機会を設けています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	7	現在、葛飾区の障害者施策推進協議会（地域自立支援協議会）より研修会等の案内が来ていないため参加できていません。他事業所との連絡協議会および研修等には積極的に参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	施設内でのお子様の怪げや体調の変化、活動を通して達成できたことや今後の課題等、日々の送迎時および連絡帳にてお伝えし共有しています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	日々の支援について保護者様に報告した時に相談を受けた際には、障害に対する理解や家庭においての対応方法についての共有をしています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に説明させていただいております。また、不明な点は随時職員が説明するようにしています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	児童と保護者の意向を計画書に記載し、ニーズを踏まえた支援計画を作成しています。設定した目標に対して支援方針や支援内容の優先順位を踏まえ計画を作成しています。そのためには、保護者との面談も丁寧に行っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	計画の作成にあたって、丁寧に面談を行っています。計画については確認してもらい同意を得ています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	半年に1度の面談や日々の送迎時、連絡帳などで保護者様から相談を受けた際には、職員間で情報を共有し支援の方法を検討しています。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	2	親子イベントを実施している	現在、保護者会の設置・開催や父母の会等は実施していません。代替として保護者様も参加して頂けるクリスマス会は、保護者様同士の交流の場となることも目的として企画しています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		苦情および怪我や事故につきましては、必ず職員間で情報共有し、改善策をあげ、迅速かつ適切に対応しています。また、契約時に相談・苦情窓口についての説明をしています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	手紙やインスタグラムで発信している	毎月、活動内容を記載したカレンダーを作成し各ご家庭に配布しています。ホームページにて自己評価等の公表やインスタグラムにてイベント時の様子を発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		個人情報に記載されている書類等は鍵付きのキャビネットにて保管し、取り扱いには十分に配慮しています。また、毎月のカレンダーおよびインスタグラムへ掲載するお子様の写真につきましては説明をし同意書へサインして頂いています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		連絡事項があった際には記録に残せるよう、書面でのお知らせや、連絡帳・LINEにて記載するように心がけています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	7		現在は事業所の行事に地域の方を招待することや地域の行事に参加することができていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		各種マニュアルは施設内に常備していますので、閲覧・質問・説明等がありましたら、来訪して頂くか職員にお申し付けください。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		自然災害・感染症対応のマニュアル（BCP）に関しましてはホームページに掲載しています。非常時に備えて研修や改善を進めています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		利用開始の際、健康状況票を保護者の方に記入していただき確認しています。また必要に応じて聴き取りも行っています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0		保護者様に確認を行い、個人ファイルおよびバイタルの注意事項への記載をし対象のお子様へのおやつ等の配慮をしています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練などを統括管理しています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		安全計画に基づき、感染症や怪我などについて注意喚起や事業所の取り組みについて、周知に努めています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		ヒヤリハットが起こった際には、書類を作成し職員間で情報共有・改善に向けてのミーティングを行い、お子様・保護者様が安心して利用できる環境づくりをしています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	社内研修を実施している	事業所内・外での虐待防止に関する研修を実施していると共に、虐待防止チェックリストを活用し未然に防げるように対応しています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0		現在、身体拘束が必要なお子様は通所していません。必要性を認めるお子様につきましては、契約時に十分な説明や話し合いを行った上で身体拘束マニュアルに則った同意書を作成しています。	